

テレビCM部門

## 準グランプリBS民放賞受賞作品「子どものみかた」

《企画意図》 私たちの日常生活は忙しい。その中で、働きながら子育てをする親は、特に時間に余裕がない。そんな親を持つ子どもは、どう感じているだろうか。自身の経験から、親子のコミュニケーション不足について提起したいと考え、小学生の自由研究を題材に表現した。（尚美学園大学 西川 遥登）

子どもが作った絵や工作など  
いくつかの作品が並んで  
展示されている。



♪  
静かなBGM  
（

「願い」と題された針金細工



BGM止まる

光が移り変わり、時間が流れている。  
部屋の明かりが消える。

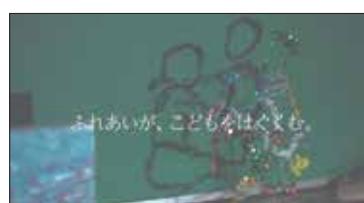


外を走る車のヘッドライトが当たり、  
針金細工のシルエットが壁に流れ映る。



Narration  
「子どもたちのサインは、  
日々、どこかに隠れています。  
どうか、気づいてあげてください。」

字幕スーパー



♪  
BGM再び流れる。  
（



ACジャパンのロゴが現れる。



♪  
ACジャパン

《寸評》 暗いニュースが多い中で広く知ってもらいたいテーマ。子供が3人いる親として心に残った。今のご時世的にもあったかいCMがよい。感動した。シンプルにいいなと思った。イマジネーションが広がって学生らしくて良い。大人世代が持っていない若い世代が考えるメッセージ。頭の中で描くストーリーや視点が学生らしくて良い。ナレーションのもっていきかたが上手。